

# 葉梨山水会

市町村名 藤枝市

地域	葉梨西北地区		代表者名	青野元彦	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (ha)	水田	74.00	対象面積 (ha)	水田	5.25	対象資源	数量
	畑	82.00		畑	32.75	農用地	38.0ha
	草地			草地		開水路	8.4km
	計	156.00		計	38.00	パイプライン	
主要作物	茶・みかん・竹の子		参加団体	<small>農業者 葉梨第一自治会 町内会(西方・北方・白藤) 環自協(西方・北方・白藤) 活性化委員 白ふじの会 ほたるの里・びく石 白藤の魂保勝会 集落排水建設委員 老人会(北・中・第二・白藤・南部) JA大井川 保健委員 (西方・北方・白藤) 葉梨中学校PTA 西北小PTA 橋幼稚園 園母の会</small>		ため池	1箇所
構成員	農業者	非農業者	計			農道	5.3km
人数	8	42	50			事業費(年)	1,148,000

主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り ・配水操作 ・定期的な見回り ・かんがい期前の施設の清掃、除塵 他	(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・通水試験 ・ゲート類等の保守管理の徹底 他	(農村環境向上) ・学校教育等との連携 ・生態系保全に配慮した施設の適正管理 ・放流、植栽を通じた在来生物の育成 ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・広報活動 ・地域住民等との交流活動 ・景観形成のための施設への植栽等 ・農用地を活用した景観に配慮した作付け
--------	--	---	---

地域の概要  
藤枝市北部の中山間地に位置し、お茶、みかん・竹の子等の栽培が盛んで自然環境にも恵まれた地域であるが、近年では農業者の高齢化が進み、農道や水路の維持管理が困難になってきている。



農道沿いの草刈り

目指すべき方向  
農業用施設の適正な維持管理、補修を行うとともに、農業用施設への景観作物の植栽等農村環境向上活動を行い、この活動を通じて農業者だけではなく、地域住民とのコミュニティーを形成していきたい。



園児とのレンゲの種まき

活動の感想  
活動は年度途中からの実施となったため、大半が9月以降～冬季の実施となった。休耕地を利用して、景観作物の種まきは初めてのことでしたが、園児、父兄、役員の皆さんが大勢参加してくれました。農地、農道、ため池の草刈りは、以前より行っていたので協力も得られ効率よく実施できた。

課題  
地域住民に対し、事業の目的や意味をもっとPRしていく必要がある。各種団体により委員会を構成しているが、役員主導の活動となっている。高齢化、少子化により人材不足。



開水路のペンキ塗り

抱負・コメント  
活動のPRを積極的に実施して、地域住民の協力を得て活動を発展させたい。